

事業番号	09 04 16	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	畜産特別資金利子補給事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S61 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	本県の畜産生産基盤を維持・確保するため、畜産農家が借入金の償還困難となって借換えた畜産特別資金の利子補給を一部補給することにより、借入農家の金利負担を軽減し経営の安定化を図る。		
現状	畜産経営は、短期運転資金から長期施設資金まで多額の資金が必要であり、また資金回収に長期間必要である。さらに素畜費、飼料費等の価格変動が大きいことから、他の品目と比べリスクが大きく、また、近年は円安等による飼料高騰、デフレによる販売価格の継続的な下落の影響を受け、安定的な所得確保が困難な状況にある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 畜産特別支援資金融通事業実施要綱、長野県大家畜経営改善支援資金等融資利子補給金交付要綱に規定されている。	
	県民との協働による実施：困難		

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	畜特資金借入者の離農者の減少(現行借入者24戸からの離農者を最大限なくす)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績			
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)	
利子補給事業	直接	H5~22年度の借入件数39件(借入者24戸)に対する利子補給の一部補給		1,780	1,531	1,489
		合計		1,780	1,531	1,489

事業コスト	区分(単位:千円)						成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	844	1,470	1,780	1,489			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	844	1,470	1,780	1,489						
	Aの財源	国庫支出金					借入者の離農者数	2戸	0戸	0戸	達成	—
		県債					経営改善指導回数					10回
		その他( )										
	決算額(B)		498	1,168	1,531							
	概算人件費	職員数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25						
概算人件費(C)		2,065	2,065	2,065	2,065							
概算事業費(B(A)+C)		2,563	3,233	3,596	3,554							

目標に対する成果の状況	借入者に対して利子補給を実施した結果、経営が継続でき、離農者ゼロを達成した。 H26目標については、畜特資金借入者の経営再建が目的であるため、経営改善指導を強化する目標を設定する。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	輸入飼料価格の高止まりや食肉価格の低迷など畜産農家の所得減少が著しく経営環境が厳しいことから、畜特資金借入者の経営の継続には本制度による支援が欠かせないため、継続して事業に取り組む必要がある。